

秦東小だより

No.11 平成30年2月1日

雪の日には、除雪や児童の見守りをありがとうございました。

先週には雪の日が数日続きました。連日早朝から子どもたちの通学路（歩道）の除雪をしていただいたり、登下校を見守っていただいたりして、誠にありがとうございました。

雪の日には、「おはようございます。」の挨拶の声とともに、除雪をしてくださっている方や教職員に「ありがとうございます。」のお礼の言葉を発している子どもも多くいました。

保護者や地域の多くの方々が、雪かきをしていただいたおかげ様をもちまして、子どもたちは学校に登校することができました。また、雪の降る寒い中、子どものお迎えに来ていただいたり、交差点に立っていただいたりしましたことに対してましても、厚くお礼申し上げます。

子どもの安全を確保するために多くの方々にご協力いただきましたことに対しまして、お一人おひとりに直接お礼申し上げるべきところですが、本紙でのお礼となり申し訳ありません。今後ともご無理のない範囲でご協力いただけましたら幸甚でございます。

ありがとうございました。



<雪が積もった朝に、元気に集団登校する子どもたち>

「登校班長さん、いつもありがとう。」

1月の中旬から下旬にかけて本校では、インフルエンザが猛威をふるい、5学級が学級閉鎖となりました。現在も、インフルエンザや発熱等の症状で欠席している児童がいます。

「ほけんだより」でもお伝えしていますように、規則正しい生活を送るとともに、手洗い・うがい・マスクの着用をお願いしたいと思います。なお、体調不十分な場合には、無理をせずご家庭で休養されるようお願いいたします。

